

小児

こじれたカゼに小柴胡湯

3歳男児。

保育園で高熱のカゼが流行していました。

朝から突然の発熱があり外来受診。

来院時元気があり、まだ汗もかいていません。

咽頭に発赤が軽度あるのみ。

麻黄湯を3時間おきに内服開始しました。

夜までに汗をかいて37.3℃まで解熱したので麻黄湯中止。

翌朝元気があったので登園しましたが、昼から再び37.8℃。

朝は平熱ですが夕方から夜にかけて37℃後半から38℃前半の熱が出ます。

カゼがこじれたと判断し、小柴胡湯に内服を変更したところ2日で熱はおさまった。胸脇苦満は不明だった。

小柴胡湯は
かぜ薬です！



小柴胡湯の使い方

①麻黄湯→小柴胡湯

②発熱、嘔吐

③気管支炎、肺炎

4時間おきに

④肝臓疾患

肝機能障害、

肝硬変



麻黄湯を使った次の手に小柴胡湯

急性咽頭炎に麻黄湯を処方した。

1日3回2日分と書いて、3時間おきに飲んでもらった。

翌朝は36.4℃。

再診してもらって安心した。

夕方、お母さんから電話があり、「また熱が上がってしまった」と。

小柴胡湯〇g/分3 5日分



こじれたケースには柴胡剤
小児には、小柴胡湯、柴胡桂枝湯が使いやすい



大人

尋常性乾癬

62歳男性。会社員。

平成22年発症の尋常性乾癬。耳介後部から発疹が始まり、全身に拡大。内科など多くの医療機関で治療を受けたが軽快なし。

平成27年10月30日当院初診。全身の皮膚が乾燥、掻痒もあり。境界明瞭な皮疹も多数見られる。足は冷えるが疼痛、しびれなし。便秘なし。時々ビールを飲む程度、喫煙なし。バランスのよい食事を摂るように心がけている。時々憂鬱になる。

既往歴：結核

診察結果：脈：浮沈中間、
瘀血の圧痛点なし。

全身に境界明瞭な淡黄色の紅斑あり。
一部皮下出血様に見える。爪は正常。

本人の希望

- ①漢方薬で治療をしてみたい
- ②月2回のゴルフの後、皆と一緒に
お風呂に入りたい

2015.11.12



2015.12.10



2016.3.3



温清飲+桂枝茯苓丸加薏苡仁

全身に拡大していた尋常性乾癬が内服を開始してから、2週程度で発赤、かゆみが軽快。

1か月後の再診では、さらに軽快、消退傾向あり。

2か月後、皮膚全体が滑らかになり、かゆみも発赤も無くなった。